

3. 本 復 旧
(1) 舗 装 構 造

工 種	型 式	本 復 旧 (掘さく部分)	一 次 本 復 旧 (掘さく部分)	二 次 本 復 旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
ア ス フ ォ ル ト 舗 装	A20-70			
	A15-60			
	A10-50			
	A05-45			

工種	型式	本 復 旧 (掘さく部分)	一次本復旧 (掘さく部分)	二次本復旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
ア ス フ ア ル ト	A08-35	表層アスファルト(再生密粒度) 基層アスファルト(再生粗粒度) 上 層 路 盤 下 層 路 盤 以下、良質土埋戻 タックコート プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 粒度調整砕石 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 粒度調整砕石 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	A05-30	表層アスファルト(再生密粒度) 基層アスファルト(再生粗粒度) 上 層 路 盤 下 層 路 盤 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 粒度調整砕石 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 粒度調整砕石 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	A08-20	表層アスファルト(再生密粒度) 基層アスファルト(再生粗粒度) 上 層 路 盤 下 層 路 盤 以下、良質土埋戻 タックコート プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 粒度調整砕石 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 粒度調整砕石 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	A05-10	表層アスファルト(再生密粒度) 基層アスファルト(再生粗粒度) 上 層 路 盤 下 層 路 盤 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 粒度調整砕石 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 粒度調整砕石 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	A05'	表層アスファルト(再生密粒度) 上 層 路 盤 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 上 層 路 盤 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 上 層 路 盤 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	A04'	表層アスファルト(再生密粒度) 上 層 路 盤 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 上 層 路 盤 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	(再生)表層アスファルト 上 層 路 盤 以下、良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧

工種	型式	本 復 旧 (掘さく部分)	一次本復旧 (掘さく部分)	二次本復旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
車道舗装	インターロッキングブロック	N11-15		
	N11-25	N11-25		
カラー舗装	車道用	P3.0		
	歩道用	P1.0		
街渠コンクリート	路盤無	CY25		
	路盤有	CY25-10		

工種	型式	本 復 旧 (掘さく部)	一次本復旧 (掘さく部分)	二次本復旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
歩道舗装	アスファルト	AF03-10 (舗装厚部) t=10 A03 表層アスファルト(再生細粒度) 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	AF03-10 t=10 A03 表層アスファルト(再生細粒度) 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	コンクリート平板	HF09-10 (舗装厚部) t=10 HF09 コンクリート平板(白色) 目地モルタル(1:2) 6mm 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 敷モルタル(1:4) 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	HF09-10 t=10 HF09 コンクリート平板(白色) 目地モルタル(1:2) 6mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷モルタル(1:4) 不陸直・転圧
	コンクリート平板	LF09-10 (舗装厚部) t=10 LF09 コンクリート平板(カラー・覆布) 目地モルタル(1:2) 6mm 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 敷モルタル(1:4) 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	LF09-10 t=10 LF09 コンクリート平板(カラー・覆布) 目地モルタル(1:2) 6mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷モルタル(1:4) 不陸直・転圧
	インターlockingブロック	NF09-10 (舗装厚部) t=10 NF09 インターlockingブロック (目地色、砂・砂入り、砂・砂入り、砂・砂入り) 目地砂3mm 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	NF09-10 t=10 NF09 インターlockingブロック (目地色、砂・砂入り、砂・砂入り、砂・砂入り) 目地砂3mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧
	レンガ	RF09-10 (舗装厚部) t=10 RF09 レンガブロック 目地砂3mm 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	RF09-10 t=10 RF09 レンガブロック 目地砂3mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧
歩道改築	アスファルト	AK05-15 (舗装厚部) t=15 A05 表層アスファルト(再生細粒度) 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	AK05-15 t=15 A05 表層アスファルト(再生細粒度) 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	アスファルト	AK10-15 (舗装厚部) t=15 A10 表層アスファルト(再生細粒度) 基層アスファルト(再生粗粒度) 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 タックコート プライムコート 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	AK10-15 t=15 A10 表層アスファルト(再生細粒度) 基層アスファルト(再生粗粒度) 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 タックコート プライムコート 不陸直・転圧

工種	型式	本 復 旧 (掘さく部分)	一次本復旧 (掘さく部分)	二次本復旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
歩道 改築	コンクリート	CK10-15 (舗装部) 表層コンクリート $\sigma_{ck} \geq 21\text{N/mm}^2$ (路盤部) 上層路盤 以下良質土埋戻 ← プライムコート ← 不陸直・転圧	CK10-15 再生細粒度アスファルト舗装 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 ← プライムコート ← 不陸直・転圧	CK10-15 表層コンクリート $\sigma_{ck} \geq 21\text{N/mm}^2$ 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 ← プライムコート ← 不陸直・転圧
		CK15-15 (舗装部) 表層コンクリート $\sigma_{ck} \geq 21\text{N/mm}^2$ (路盤部) 上層路盤 以下良質土埋戻 ← プライムコート ← 不陸直・転圧	CK15-15 再生細粒度アスファルト舗装 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 ← プライムコート ← 不陸直・転圧	CK15-15 表層コンクリート $\sigma_{ck} \geq 21\text{N/mm}^2$ 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 ← プライムコート ← 不陸直・転圧
	インターロッキングブロック	NK11-15 (舗装部) インターロッキングブロック 目地砂3mm (路盤部) 上層路盤 以下良質土埋戻 ← 敷砂 ← 不陸直・転圧	NK11-15 再生細粒度アスファルト舗装 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 ← プライムコート ← 不陸直・転圧	NK11-15 インターロッキングブロック 目地砂3mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 ← 敷砂 ← 不陸直・転圧
		NK11-25 (舗装部) インターロッキングブロック 目地砂3mm (路盤部) 上層路盤 下層路盤 以下良質土埋戻 ← 敷砂 ← 不陸直・転圧	NK11-25 再生細粒度アスファルト舗装 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 ← プライムコート ← 不陸直・転圧	NK11-25 インターロッキングブロック 目地砂3mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 ← 敷砂 ← 不陸直・転圧
砂利道	G	クラッシャーラン 以下良質土埋戻 ← 不陸直・転圧		クラッシャーラン 以下良質土埋戻 ← 不陸直・転圧
植樹樹	U50	植栽用客土 以下良質土埋戻 ← 不陸直・転圧		植栽用客土 以下良質土埋戻 ← 不陸直・転圧

- (注) 1. 上記舗装構造において、現地の舗装構造とそぐわない舗装構造がある場合は、市長の指示する舗装構造に変更する。
2. 路盤部の粒度調整砕石を、市長の承諾を得て、改良土又は再生路盤で施行してもよい。
3. 一次本復旧の表層アスファルトを、市長の承諾を得て、常温式アスファルトで施行してもよい。

表-1 舗装版部

工種	型式	工種	型式	工種	型式
ア ス フ ア ル ト 舗 装	*A04	ア ス フ ア ル ト 舗 装	A08	インターロック型ブ ロック	N11
	A04'		A10	コンクリート 舗装	C25
	A05		A15	カラー舗装	P1.0
	A05'		A20		P3.0
	*E				

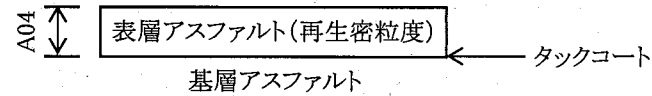
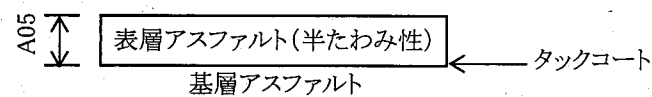
*印の型式について
は、右記構造図にその
構造を示す。

表-2 路盤部

(単位:cm)

型式	合計厚 t	上層厚 t1	下層厚 t2	型式	合計厚 t	上層厚 t1	下層厚 t2
-10	10	10	—	-55	55	15	40
-15	15	15	—	-60	60	25	35
-20	20	10	10	-65	65	25	40
-25	25	10	15	-70	70	30	40
-30	30	15	15	-75	75	30	45
-35	35	15	20	-80	80	30	50
-40	40	15	25	-85	85	30	55
-45	45	15	30	-90	90	30	60
-50	50	15	35				

図-1 構造図

工種	型式	構 造
ア ス フ ア ル ト 舗 装	A04	 表層アスファルト(再生密粒度) 基層アスファルト ← タックコート
	E	 表層アスファルト(半たわみ性) 基層アスファルト ← タックコート

(注)

1. 低騒音舗装、改質アスファルト舗装等の構造については市長の指示する舗装構造とする。

現行一改訂型式読み替え表(参考)

		新 型 式	TA	旧 型 式	TA	摘 要
ア ス フ ァ ル ト		A20-70	45.00	A 25-60	42.50	交通量 D・CBR 4
				A安30-45	40.25	
				W 30-40	39.25	
				W 30-35	37.00	
				C 25-55	41.75	
				C 25-40	38.00	
				C 25-35	35.75	
		A15-60	32.50	A安25-40	35.00	交通量 C・CBR 4
				W 30-15	31.50	
				W 25-15	27.75	
		A10-50	24.00	C 25-15	30.25	交通量 A・CBR 4
				A 15-45	27.75	
				W 20-20	24.75	
				W 20-10	21.25	
				C 20-15	24.00	
		A08-35	18.20	A安15-20	20.00	交通量 A・CBR 4
				W 15-10	18.50	
		A08-20	14.00	A 10-20	16.00	交通量 L・CBR 4
		A05-45	17.25	—		交通量 A
		A05-30	14.00	A 5-20	11.00	交通量 L・CBR 4
		A05-10	8.50	A 5-10	8.50	交通量 A
				Bm 5-20		
				Bm 5-10		
				Bm 2-6		
		A05'	5.00	A 5'	5.00	
		A04'	4.00	—		
	ブ ロ ッ ク	組み 合わせ	N11-15	13.20	—	交通量 L
			N11-25	16.75	—	交通量 A
	カ ラ ー	P3.0		P 3.0		
		P1.0		P 1.0		(歩道用)
舗 街 装 渠	CY25			C街25		交通量 L・A
	CY25-10			—		交通量 B・C・D

		新 型 式	旧 型 式	摘 要
歩 道 舗 装	As	AF03-10	A 3-7	
	コン ク リ ー ト 平 板	HF09-10	F 15 F 15W F 10	
		LF09-10	F 15点	
	ブ ロ ッ ク 組 み 合 わ せ	NF09-10	—	
	レ ン ガ	RF09-10	—	
歩 道 改 築	ア ス フ ァ ル ト	AK05-15	—	
		AK10-15	—	
	コン ク リ ー ト	CK10-15	C 12	
		CK15-15	C 18	
	ブ ロ ッ ク 組 み 合 わ せ	NK11-15	—	
		NK11-25	—	
砂 利 道		G	G	
植 樹 帯 客 土		U50	—	